



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

自治体における情報発信とコミュニティ維持・発展支援

長谷川 雄介

(はせがわ ゆうすけ)

一般社団法人 ONE福島 代表理事



○ 登録者情報

所在地

福島県いわき市

略歴

WEBデザイナー・ディレクターとしてプロ野球チームや医療関係を中心としたWEBサイト制作やディレクションに携わり、東日本大震災後に福島にてWEB制作やインキュベーションマネージャーとして企業者のサポート・コンサルタントとして活動。その後、被災自治体の情報発信をサポートする公益社団法人にて福島での事業マネジメントを経て代表理事として組織運営に関わり、平成27年に一般社団法人を設立し、WEB・映像制作・DTPを強みとし自治体の情報発信及びコミュニティ関連事業を実施。

【受賞歴】

- ・ふくしまの元気！応援CM大賞2017 特別賞「福島県市長会会長賞」受賞
(主催:KFB福島放送、受賞年度:2017年度)
- ・東北映像フェスティバル2018 映像コンテスト地域振興部門「優秀賞」受賞
(主催:一般社団法人東北映像製作社協会、受賞年度:2018年度)

著書・論文等

○ 自治体における情報発信とコミュニティ維持・発展支援

取組の内容

福島県双葉町などの原発被災自治体にて、住民避難に伴う町の課題に対し主に情報発信に関する企画立案・実施などを行い、町の課題解決の一部を支援しています。

具体的な取り組みとしては、恒常的な町広報物(ニュース動画や広報紙ふたばのわ)の制作や、町民コミュニティの維持に繋がるような広報企画(福島県市町村対抗駅伝応援PR企画・成人式DVDの制作)、震災の記録にも繋がる広報企画(ありがとうメッセージ・町無形文化財の記録・町内ドローン撮影)の立案・実施、町民交流イベント(フワーズエール等)の立案・実施を進めています。

また、上記取り組みを進めていくための体制づくりとして、スタッフ募集・採用・研修・チームビルディングなど、業務を円滑に進めるためのマネジメント業務を行なっています。



ふたばのわ (毎月1回発行)



双葉町ありがとうメッセージ



ふたばのわ (毎月1回発行)



双葉町ありがとうメッセージ

実績

- ・大熊町復興支援員(平成27年度～平成30年度)
役場内へ最大6名のスタッフを配置し、町民へ向けた映像コンテンツ制作・町が配布しているタブレット端末の保守作業及び
コールセンターの運営を実施。
- ・双葉町復興支援員(平成28年～)
6名のスタッフにて町民へ向けた映像コンテンツや紙媒体での情報発信とコミュニティ支援活動を実施。
また、国内外に双葉町の現状や町民の方の思い等を伝える「ありがとうメッセージ」や「グローバル配信」を実施。
- ・双葉町コミュニティ紙「つなげよう つながろう ふたばのわ」の制作・発行(毎月1回、発行部数3,200部)
- ・町の問題を取り上げた映像コンテンツ「ニュースふたば情報版・特集版」の企画・取材・制作(YouTubeにより配信)
- ・町の問題を取り上げSNSを活用した「ブログふたばのわ」の取材・制作・情報発信
- ・避難時の町民の感謝の気持ちを記録した「ありがとうメッセージ」の企画・取材・制作(100本の証言記録公開/2021年1月時点)
- ・町民の交流機会の創出を目的としたイベント「フラワーズエール」の企画・開催(毎年3月11日実施)
- ・双葉町の現状や復興の進捗状況、町民の方の思い等を海外へ発信する「グローバル配信」の企画・撮影・制作
- ・双葉町内に建設された産業交流センターのWEBサイト企画立案・制作・運営

工夫した点や苦労した点

情報発信に必要なコンテンツは、自治体に合わせた内容を検討し発信のタイミングも重要となります。その為、ヒアリングを通して適切なコンテンツ作りを心がけています。
事業を進めるチームは現地にて映像編集未経験のスタッフを雇用し研修や現場でのサポート体制を構築しています。また、撮影・映像編集・ライティング等第一線で活躍している方たちと連携し必要に応じて現場スタッフのサポートも行なっております。

ひとことPR

情報発信の仕事をさせていただくにあたり、自治体との協働は不可欠であると感じています。
その為、一方的な提案にならないようヒアリングや話し合いを通し本当に必要となるコンテンツ内容を考えさせていただきたいと思っております。また、その為に必要な関係各所との調整など必要となる作業も可能な限り対応させていただきたいと思っております。

○ 参考

取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1.地域資源を活用した地域経済循環	2.まちなか再生
地場産品発掘・販路開拓	中心市街地活性化
6次産業化	空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
経営資源の引継(事業承継等)・起業支援	商店街活性化
地域中核企業等の支援	その他
その他	
3.生活機能の維持	4.環境保全・SDGs
地域医療・福祉	分散型エネルギーシステム
地域交通	地球温暖化対策
集落機能の確保	廃棄物・リサイクル対策
その他	その他
5.防災減災・危機管理	6.観光振興・交流
建築物耐震化・長寿命化	DMOとの連携
地区防災計画	インバウンド対応
BCP	民泊・農泊
避難所運営	地域おこし協力隊の推進
感染症対策	その他
その他	
7.関係人口の創出・拡大	8.移住・定住促進
滞在・活動の場づくり	起業・事業承継等支援
地域おこし協力隊の推進	空地・空家対策
地域と関係人口の協働	地域おこし協力隊の推進
その他	その他
9.少子化対策、子ども・子育て支援	10.地域づくり人材の育成・教育
結婚・出産・子育て支援	人材研修
働き方改革	ふるさと教育
子どもの貧困対策	地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)
その他	その他
11.自治体経営イノベーション	12.シティプロモーション・地域PR
財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	地域プランディング
官民連携(PPP・PFI)	メディア活用策
自治体間連携	効果の把握・評価
住民参加	○ その他 映像・WEB・紙媒体を活用した情報発信
その他	

関連ホームページ

一般社団法人ONE福島	https://onefukushima.jp/
ニュースふたば(双葉町公式YouTube内)	https://www.youtube.com/playlist?list=PL8TH-4VmIPE-Jcv7mGoGYu6Ef7bEfKIRQ
双葉町ありがとうメッセージ	https://www.youtube.com/watch?v=PwMLTvdg_E4&list=PL8TH-4VmIPE-Gk-JAWIC220dY6WC-2wLi

連絡先

メールアドレス	yusuke〔アットマーク〕onefukushima.jp	0246-84-8573
---------	-------------------------------	--------------

※メールを送る際には〔アットマーク〕を『@』に変えてください。